

☆帝国主義国、植民地従属国、「労働者国家」
の階級闘争を
世界プロ独-世界共産主義の勝利へ！
共産主義者同盟（統一委員会）

1月20日
5日、20日発行
196号(第二新年号)
編集発行人 鹿島 昂
定価一部200円
問賄料(24回 送替共)
封12,688円 密封7,008円
(ホームページ)
<http://www.holiday21.org/>

单戈方盾

戰旗社

今号の内容

- 1～2面 ○新年号論文第二部 総括と方針
- 3面 ○委員会、戦線からの2017年を闘う決意
- 4面 ○2016岩国行動報告

労働階級人民の反帝決起 安倍右翼反動政権を打倒しよう

ロシア革命を引き継ぐ 共産主義運動の前進を

二〇一七年、米帝トランプ政権が登場する。戦争と軍事恫喝、差別排外主義、国益中心主義の米帝トランプ政権によって、大國の間の核拡張と権益争奪戦がさらに激しくなる。安倍政権も、改憲攻撃、日米同盟自衛隊の武力行使、天皇制と差別排外主義、新自由主義による格差拡大・貧困化をますます強める状況だ。

新年号第一部の情勢でとらえたように、世界各地で労働者、被抑圧人民、被差別大衆、青年の抵抗と解放のたたかいが続いている。もはや命運の尽きた資本主義、帝国主義を打倒する左派や共産主義運動が攻勢を開始する時である。

二〇一七年は、史上初のプロレタリア革命であったロシア革命から百年となる。ロシア革命は、植民地獲得の帝国主義強盜戦争が繰り広げられる世界体制に対して、労働者・人民の国際的な解放運動を画期的平に押し上げた。戦争も貧困も民族・性などの差別もない世界への過渡期が切り掛けられた。

前号（四九五号）第一部に統じ、本号は新年号第一部として、ロシア革命の意義と課題、二〇一六年の総括、二〇一七年の方針を、同志友人諸君に提起する。

第一章 ロシア革命百年 共産主義運動の攻勢を

ロシア革命の経緯

いまから百年前の一九一七年十月二十日（ロシア暦）、ロシアでプロレタリア革命が勃発した。ロシアの革命的労働者党であつたレーニンたちの率いる「社会民主労働党（ボリシェヴィキ）」が主導した。首都ペトログラード・労働者兵士代表ソヴェトは革命軍事委員会を設置し武装蜂起を実行した。赤衛隊や革命派守備隊が主要施設と冬宮を占領した。これによって、同年二月革命でツァーリ帝政を退陣させたブルジョア臨時政府が打倒され、人類史上初のプロレタリア革命が勝利した。

当時、一九一四年に始まつた第一次大戦は、ドイツ、オーストリア、オスマントルコなど同盟国とイギリス、フランス、ロシアの協商連合との帝国王義戦争であった。四年を超える総戦は泥沼化した。ロシアもツァーリ帝政の独裁下、戦争動員で経済は疲弊し、食糧と反戦和平、政治的自由を求める民衆起反、都市や軍隊へ流れた。

三月八日（新暦）、ロシア暦の二月二十日（旧暦）の国際女性デーでは、女性労働者が街頭でパントムードを演じたのである。十月プロレタリア革命

ロシア・ソヴェト国家にて、レーニン首班の人民委員会議が設置された。「平和の布告」「土地の布告」などが発令され、実施に移された。翌年一月、「勤労被掠取人の権利の宣言」が出され、ロシアの労働階級・貧農・被抑圧民族の解放がたたかいつられた。生産手続と分配に対するソヴェト権力の統制が始まりた。二月革命である。

同時期、ペトログラードやモスクワなど都市部に労働者・兵士ソヴェトが形成され、地方・農村にもソヴェトが波及した。ソヴェト（議議院）は労働者・兵士農民の自己権力の形態であり、諸政党の影響を受けて戦場・地域で選出された代議員が大会と執行機関を構成した。しかし、臨時政府はロシアの資本家階級・大地主の健在をなめ、帝国主義戦争を止めなかつた。ほとんどの民主主義派や社会主義諸派は帝政からのブルジョア民主主義改革を「自己だけのおしゃべり」といどめる状況だった。

レーニンとボリシェヴィキは、帝國主義・強盗戦争を継続する臨時政府のブルジョア連合との帝国王義戦争としての性格と本質を暴露し、ヨーロッパ政権としての実践した。ヨーロッパ政権としての性質と本質を暴露し、ヨーロッパ政権としての性質と本質を暴露した。

資本家階級・大地主・貴族勢力の暴力的打倒と平和・土地改革・民族自決を実現するプロレタリア革命の「四月テーチェー」十項目を発表した。「すべての権力をソヴェトへ」のスローガンを掲げ、それを実践した。「四月テーチェー」と社会主義化、地主に隸属し、低賃金・高い地代などで窮屈した農村は荒廃し、農民は都市や軍隊へ流れた。

数派をしめた。労働者、農民、兵士が庄稼を実践した。四月テーチェーと大地主の打倒を倒的にブルジョアジーと大地主の打倒を望んだのである。十月プロレタリア革命

武装蜂起・権力奪取の直後、第二回戦 国際共産主義戦時 战時

ロシア・ソヴェト国家にて、レーニン首班の人民委員会議が設置された。「平和の布告」「土地の布告」などが発令され、実施に移された。翌年一月、「勤労被掠取人の権利の宣言」が出され、ロシアの労働階級・貧農・被抑圧民族の解放がたたかいつられた。生産手続と分配に対するソヴェト権力の統制が始まりた。二月革命である。

同時期、ペトログラードやモスクワなど都市部に労働者・兵士ソヴェトが形成され、地方・農村にもソヴェトが波及した。ソヴェト（議議院）は労働者・兵士農民の自己権力の形態であり、諸政党の影響を受けて戦場・地域で選出された代議員が大会と執行機関を構成した。しかし、臨時政府はロシアの資本家階級・大地主の健在をなめ、帝国主義戦争を止めなかつた。ほとんどの民主主義派や社会主義諸派は帝政からのブルジョア民主主義改革を「自己だけのおしゃべり」といどめる状況だった。

レーニンとボリシェヴィキは、帝國主義・強盗戦争を継続する臨時政府のブルジョア連合との帝国王義戦争としての性質と本質を暴露し、ヨーロッパ政権としての性質と本質を暴露した。

資本家階級・大地主・貴族勢力の暴力的打倒と平和・土地改革・民族自決を実現するプロレタリア革命の「四月テーチェー」十項目を発表した。「すべての権力をソヴェトへ」のスローガンを掲げ、それを実践した。四月テーチェーと社会主義化、地主に隸属し、低賃金・高い地代などで窮屈した農村は荒廃し、農民は都市や軍隊へ流れた。

数派をしめた。労働者、農民、兵士が庄稼を実践した。四月テーチェーと大地主の打倒を倒的にブルジョアジーと大地主の打倒を望んだのである。十月プロレタリア革命

武装蜂起・権力奪取の直後、第二回戦 国際共産主義戦時 战時

ロシア・ソヴェト国家にて、レーニン首班の人民委員会議が設置された。「平和の布告」「土地の布告」などが発令され、実施に移された。翌年一月、「勤労被掠取人の権利の宣言」が出され、ロシアの労働階級・貧農・被抑圧民族の解放がたたかいつられた。生産手続と分配に対するソヴェト権力の統制が始まりた。二月革命である。

同時期、ペトログラードやモスクワなど都市部に労働者・兵士ソヴェトが形成され、地方・農村にもソヴェトが波及した。ソヴェト（議議院）は労働者・兵士農民の自己権力の形態であり、諸政党の影響を受けて戦場・地域で選出された代議員が大会と執行機関を構成した。しかし、臨時政府はロシアの資本家階級・大地主の健在をなめ、帝国主義戦争を止めなかつた。ほとんどの民主主義派や社会主義諸派は帝政からのブルジョア民主主義改革を「自己だけのおしゃべり」といどめる状況だった。

レーニンとボリシェヴィキは、帝國主義・強盗戦争を継続する臨時政府のブルジョア連合との帝国王義戦争としての性質と本質を暴露し、ヨーロッパ政権としての性質と本質を暴露した。

資本家階級・大地主・貴族勢力の暴力的打倒と平和・土地改革・民族自決を実現するプロレタリア革命の「四月テーチェー」十項目を発表した。「すべての権力をソヴェトへ」のスローガンを掲げ、それを実践した。四月テーチェーと社会主義化、地主に隸属し、低賃金・高い地代などで窮屈した農村は荒廃し、農民は都市や軍隊へ流れた。

数派をしめた。労働者、農民、兵士が庄稼を実践した。四月テーチェーと大地主の打倒を倒的にブルジョアジーと大地主の打倒を望んだのである。十月プロレタリア革命

二章 一二〇六年の闘い

二〇一七年、米帝トランプ政権が登場する。戦争と軍事恫喝、差別排外主義、国益中心主義の米帝トランプ政権によって、大国民の間の核拡張と権益争奪戦がさらに激しくなる。安倍政権も、改憲攻撃、日米同盟自衛隊の武力行使、天皇制と差別排外主義、新自由主義による格差拡大と貧困化をますます強める状況だ。

新年号第一部の情勢でこうしたように、世界各地で労働者、被抑圧人民、被差別大衆、青年の抵抗と解放のたたかいが続いている。もはや命運の尽きた資本主義、帝国主義を打倒する左派や共産主義運動が攻勢を開始する時である。

二〇一七年は、史上初のプロレタリア革命であったロシア革命から百年となる。ロシア革命は、植民地獲得の帝国主義強族・性などの差別もない世界への過渡期が切り替わった。

前号（四九五号）第一部に続き、本号は新年号第二部として、ロシア革命の意義と課題、二〇一六年の総括、二〇一七年の方針を、同志友諸君に提起する。

第一章 ロシア革命の経緯

共産主義運動の攻勢を

ロシア革命百年

いまから百年前の一九一七年十月二十日（ロシア暦）、ロシアでプロレタリア革命が勃発した。ロシアの革命的労働者党であったレーニンたちの率いる「社会民主労働党（ボリシェヴィキ）」が主導した。首都ペトログラード・労働者兵士代表ソヴェトは革命軍事委員会を設置し武装蜂起を決行した。赤衛隊や革命派守備隊が主要施設と冬宮を占領した。これによつて、同年二月革命でツァーリ帝政を退陣させたブルジョア臨時政府が打倒され、人類史上初のプロレタリア革命が勝利した。

当時、一九一四年に始まつた第一次大戦は、ドイツ、オーストリア、オスマントルコ帝国など同盟側とイギリス、フランス、ロシアの協商側との帝国主義戦争であつた。四年を超える戦力は泥沼化した。ロシアもソーリー帝政の独裁下、戦争負担で経済は疲弊し、食糧と反戦平和、政治的自由を要求した民衆起り、テモ・労働者ストップが頻発した。ロシアの80%を構成する農民はほとんどが貧困化、大地主に隸属し、低賃金・高い地代などで困窮した。農村は荒廃し、農民は都市や軍隊へ流れた。

三月八日（新暦）、ロシア暦の二月二十日（旧暦）の国際女性デーでは、女性労働者たちが首都ベトログラードで、パンと平和を求めて、大規模な街頭デモをしたがつて、年の方針を、同志友諸君に提起する。

君主政黨や社会革命党（エヌエル）・メンシェヴィキなどの臨時革命政府に代わった。二月革命である。

同時期 ペトログラードやモスクワなどの都市部に労働者・兵士ソヴェトが形成され、地方・農村にもソヴェトが波及した。ソヴェト（評議会）は労働者・兵士・農民の自己権力の形態であり、諸党派の影響を受けて職場・地域で選出された代議員が大会と執行機関を構成した。しかし、臨時政府はロシアの資本家階級・大地主の健在なまま、帝国主義戦争を止めなかつた。ほとんどの民主主義派や社会主義諸政党は帝政からのブルジョア民主主義改革を口先だけのおしゃべりにとどめる状況だつた。レーニンとボリシェヴィキは、帝国主義戦争を繼續する臨時政府のブルジョア政権としての性格と本質を暴露した。資本家階級・大地主・貴族勢力の暴的打倒と平和・土地改革・民族自決を実現するプロレタリア革命の「四月テーゼ」十項目を発表した。「すべての権力をソヴェトへ」のスローガンを掲げ、それを実践した。「四月テーゼ」と社会主義運動による労働者統制が全面化した。生産工場生産では労働者の工場委員会・労組による労働者統制が確立した。労働者の回復が進まなかつた。労働者が会議を開催し、頻繁に行つたり、經營力をもつてないなれど、そのために、出来高払い制度が実現した。労働者、農民、兵士が庄園の運営の結合がとられた。スターインはグロシア帝国に押収併合されてきた民族や住民による独立や自治の自決権は擁護された。社会主義世界革命への過渡的形態として、各々の「ソビエト」が連邦の統合が進むなかつた。労働者が、農民、兵士が庄園の運営の結合がとられた。スターインはグロシア革命は、労働者階級と農民の同心転換した。それはソビエトではボリシェヴィキ派が主導したから「新ロシア」革命から「新ロシア」革命は、労働者階級と農民の同心転換した。（新ロシア）革命は、労働者反対派の重要な課題を路線化し、プロレタリア

○高浜原爆犠牲者追悼式典
日時 1月22日(日) 14時 出発式会
場所 大阪中之島公園人権記念館
主催 1・22開電包围全国実行委員会
○高江でのくりバット建設強行を許さない！
オスプレイの配備を止める！
安倍政権は辺野古新基地建設を断念しろ！
1・29新宿ナセ
日時 1月29日(日) 14時 集会
主催 農野古への基地建設許さない
実行委員会
○耕作権裁判 千葉地裁で争う
日時 1月30日(月) 9時 関西公団集会
主催 三里塚芝山連合反対同盟
耕作権裁判は10時30分開廷

委員会、戦線からの 一一〇七年を闘う決意

階級的労働運動の先頭にたち
安倍政権を打倒しよう！

中央労働運動指導委員会

安培政権を打倒しよう！
中央労働運動指導委員会

安培政権打倒闘争の中から
革命を完遂しよう

安培政権打倒闘争の中から
革命を完遂しよう

日本核安保体制の強化
許さず 被爆者解放へ

日本核安保体制の強化
許さず 被爆者解放へ

基地強化許さない闘いを
重層的に構築していくこう

基地強化許さない闘いを
重層的に構築していくこう

沖縄労共闘

市東さんの決意に応え、全国
から結集し決戦を闘いぬこう

市東さんの決意に応え、全国
から結集し決戦を闘いぬこう

安倍政権の戦争国家化を阻止
するため、その最先頭で闘う

安倍政権の戦争国家化を阻止
するため、その最先頭で闘う

排外主義攻撃を許さない
地域保安処分体制強化する

排外主義攻撃を許さない
地域保安処分体制強化する

抗議集会に四千二百名が結集

12・22 沖縄・名護

やはり、ついに……危

惧

れて

いた

る

よ

う

な

い

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

